熱気球作り 親子で楽しむ

東松島市図書館工作教室

石巻日日
22年5月10日

東松島市図書館（根元藤夫館長）の工作体験教室が4日、同館で開かれた。大勢の子どもが「空気と遊ぼう」をテーマにビニール袋を使った熱気球作りを楽しんだ＝写真＝。

黄金連休中も開館した同館では、「科学遊び」や「一日司書体験」などの催しを実施。工作教室はこの一環で、親子連れなど約50人が参加した。

子どもたちは、親や図書館職員らの手を借りながら、ビニール袋を切って、セロハンテープで張り合わせて魚の形に整えていった。完成後はドライヤーで中に熱風を吹き込んで、気持ちよさそうに泳がせていた。

絵本の世界に 園児大よろこび

矢本はなぶさ幼稚園

石巻日日
22年5月13日

東松島市の矢本はなぶさ幼稚園（稲富将夫園長）は12日、同市図書館で園児たちを対象に絵本の読み聞かせ体験を行った。市職員やボランティアが絵本と紙芝居を披露し、子どもたちをお話の世界に引き込んでいた。

同園が取り組む園外活動「図書館へ行こう！」の一環。読書普及を目的に昨年から始めており、園児の声を反映して今年から年長・年中児の年次計画に組み込んだ。

図書館を訪れた年長児61人に対し、根元藤夫館長がたくさんの野菜が登場する絵本「どんなきぶん？」を読み聞かせた。実物の野菜に顔を書き、絵本から飛び出したようなアイデアが子どもたちに人気。同館スタッフやボランティアサークルの大型紙芝居も興味を集めていた。

児童書の蔵書数では県内屈指と言われる同館。読み聞かせを終えた園児たちは、館内を探検して好みの絵本や図鑑を開き、楽しみながら本に親しんでいた。

実物の野菜と絵本を使って読み聞かせた